

JOYO BANK NEWS LETTER

2025年7月30日

新本店ビルの概要について

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）は、昨年7月に建設を決定・公表しました新本店ビルについて、現時点で予定している概要を、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、めぶきフィナンシャルグループの長期ビジョン「地域とともにあゆむ価値創造グループ」の実現に向け、地域と繋がり、ステークホルダーの皆さまにとって魅力ある場の構築を通じ、地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

<参考ニュースリリース> [2024年7月25日 新本店ビルの建設について](#)

記

1. 新本店ビルのコンセプト

『Cross Point』

お客さま、地域の皆さま、従業員など、様々なステークホルダーがつながり、ともに価値を創造し続け、持続可能な地域社会づくりに貢献していく、地域のシンボルへ



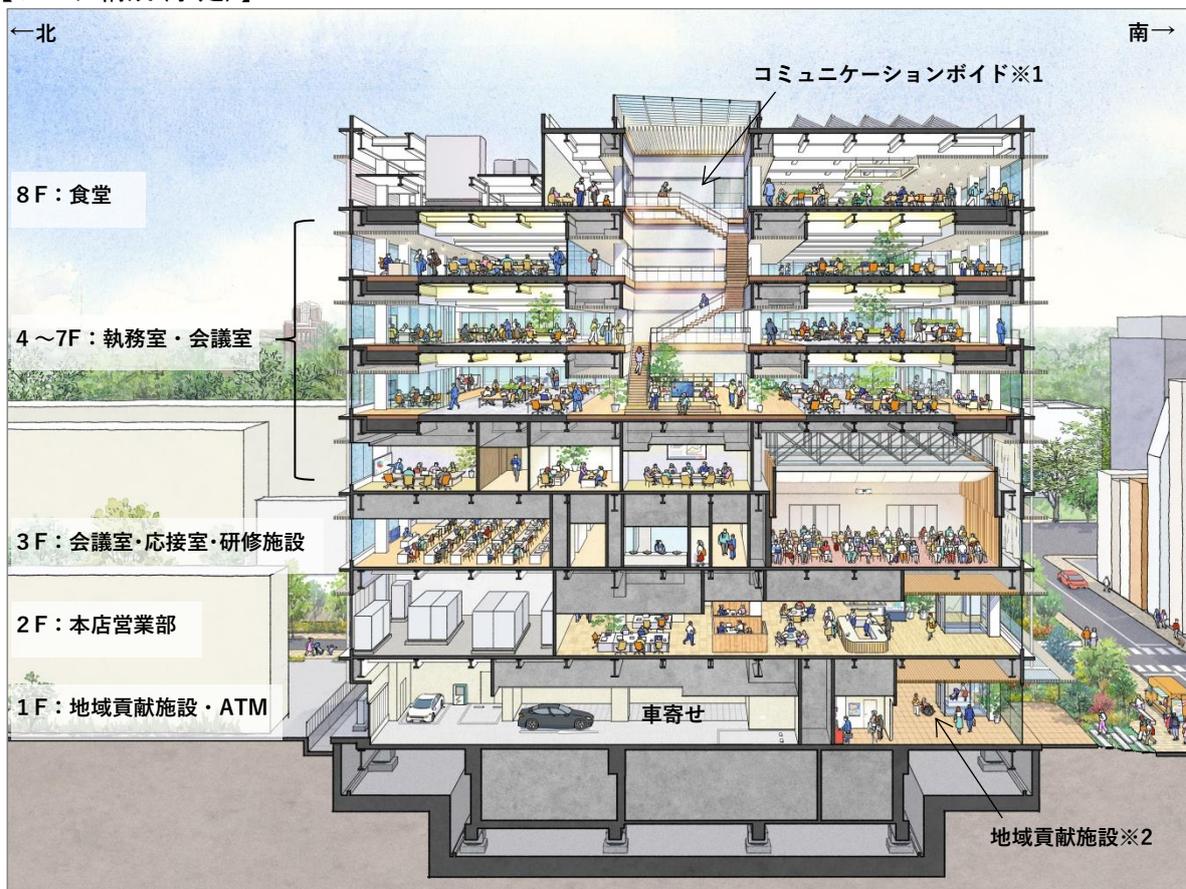
『地域との共生』	地域に馴染み・人が集い・新たな交流が生まれる、「地域とともに持続可能な社会を作り上げていくシンボル」となる建物を目指します
『新たな価値の創造』	多様な人材が生き生きと活動し、新たな発想やアイデアから価値が創造され続ける場の構築を目指します
『持続可能な地域社会への貢献』	地域の持続可能性と当行の持続的成長の両立を積極的に推進・発信する拠点を目指します
『安心安全の提供』	地域インフラとして業務継続性を確保し、未来にわたり地域に安心安全を提供する拠点を目指します

2. 建物概要（予定）

建設地	水戸市大町2丁目1番4号 他
建物規模	延床面積約 25,000 m ² 、地上8階・地下1階建、高さ約 45m
構造	鉄骨造（免震構造）
駐車場	自走式立体駐車場（約 160 台収容）
設計者	株式会社 日建設計（施工業者未定）
スケジュール （予定）	2026年1月 工事着工 2028年度 竣工・オープン
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新本店ビルの内装等には、茨城県産材を積極的に活用していく予定です。 ・ 自然採光や自然換気、井水利用のほか、エネルギー効率の高い照明・空調設備の導入により、必要エネルギーが従来比 50%以下の建物（ZEB Ready[※]）の認証取得を目指します。

※ZEB は、公共施設やテナントビルなど非住宅で使用するエネルギーの収支ゼロを目指す認証制度。『ZEB』・Nearly ZEB・ZEB Ready・ZEB Oriented の4つに分類され、「ZEB Ready」は「『ZEB』を見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化および高効率な省エネルギー設備を備えた建築物」と定義されている。

【フロア構成（予定）】



※1. 建物内部の吹抜け空間です。自然採光・自然換気のほか、上下の執務階のコミュニケーション円滑化を目的としています。

※2. カフェやイベントスペースなどの地域の皆さまが交流するスペースを想定していますが、詳細は検討中です。

3. 建物イメージ

外観



- ・ 「地域に開かれた空間」をイメージした横基調のデザインを基に、「様々なステークホルダーが交わり新たな価値を芽吹かせていく森（樹々）」を表現した縦のラインを交差させたデザインとしています。

エントランス



- ・ 建物のメインエントランスとなる南東側角のスペースは、地域のみなさまに幅広く使っていただけるよう、ゆとりをもったスペースとする計画です。

以上